

数物科学専攻	研究分野	基礎計算数理	Lab. ID MP15
研究室Webサイト	http://polaris.s.kanazawa-u.ac.jp/csc/appmath_teachers.html		
研究課題の概要			
<p>我々のグループでは、主に代数的組合せ論、低次元トポロジー、特殊関数とその整数論への応用を、数学的手法とコンピューターを用いて研究している。表現論がしばしば現れ、また様々なタイプの多項式を取り扱う。さらに細かくキーワードをあげると、association scheme、スピンモデル、符号理論、不変式論、モジュラー形式、結び目、量子不変量、代数多様体の周期写像、テータ関数、超幾何関数などがあげられる。</p>			
博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等			
<p>基礎計算数理では、それぞれの教員がそれぞれの専門分野の研究を進めている。学生はまず興味のある専門分野と研究室を選び、教員と相談しながら大学院において取り組む研究テーマを決める。研究室ではその研究テーマにおける基本的な文献を学ぶことから始め、広く国内外の最新の研究動向を探りながら、教員と協力してそれぞれの問題を設定する。必要に応じてコンピューターを用いながら問題の解決へ向けて取り組み、修了までに修士論文・博士論文の執筆を行う。</p>			
研究室生活の紹介等			
<p>研究室生活の中心をなすのは研究セミナーである。研究セミナーでは主に専門文献の輪読や、それぞれの問題解決への進捗状況に応じた討論が行われる。コンピューターを用いた計算も行われており、Risa/Asir, Mathematica, Maple, Magma, Sage などの数学ソフトウェアを援用しながら、新しい結果を得ることを目指す。海外からの留学生が所属していることも特徴であり、英語での意見交換も推奨される。</p>			
教員からのメッセージ			
<p>学生同士で数学のみならず、様々な事柄を議論をしてほしいと思います。一所懸命がんばりましょう。</p>			
研究室連絡先メールアドレス	<p>大浦 学 <oura *at* se.kanazawa-u.ac.jp> 小原 功任 <ohara *at* se.kanazawa-u.ac.jp> 永野 中行 <atsuhira-nagano *at* se.kanazawa-u.ac.jp> 川越 謙一 <kawagoe *at* se.kanazawa-u.ac.jp></p>		